

# 公共施設マネジメント通信 ～公共施設を考えよう～

第1号  
2022年10月発行

谷戸第二小学校で**出前授業**をしました。



「いこいな」  
©シンエイ/西東京市

< 出前授業の様子 >



7月8日に、谷戸第二小学校6年生を対象にタブレットを使った出前授業をしました。

授業の内容は、市役所の仕事や公共施設の課題である少子高齢化と施設の老きゅう化を中心に学びながら

『新しく建て替えるとしたらどんな学校にしたいか。』をテーマに、将来の谷戸第二小学校を考えました。

授業の後半では、グループに分かれ、タブレットのジャムボード（ホワイトボード機能）を使いながら、テーマに沿ってグループで話し合いました。

最後は、グループで考えた**新しい学校の『コンセプト』**と『**こんな学校したい。**』を発表をしました。

たくさんの意見をいただき、ありがとうございました！

## 皆さんが考えた**おもな意見**

< 学校のコンセプト >

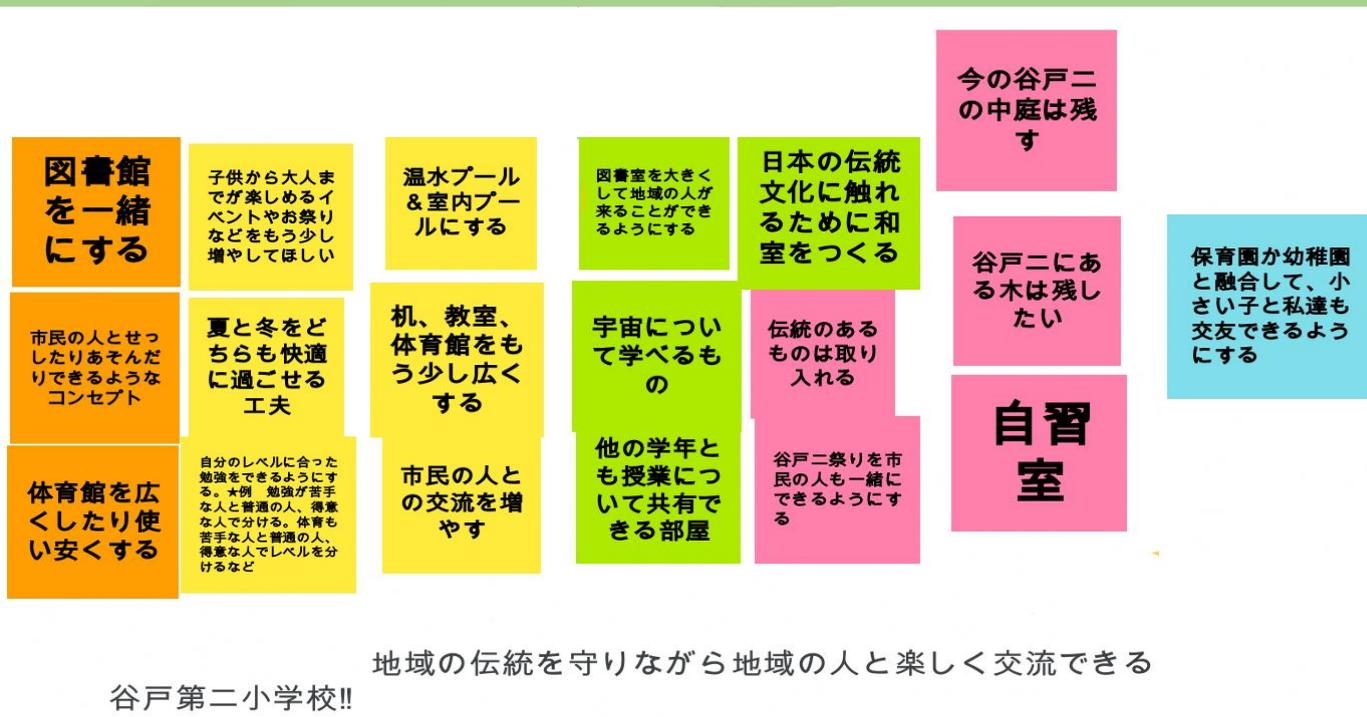


< こんな学校にしたい >

- ◆ 地域の伝統を守りながら地域の人と楽しく交流できる
- ◆ 黒板がスクリーン
- ◆ 地域と楽しくかかわりあえる
- ◆ ホールがある
- ◆ 校庭が人工芝
- ◆ 誰でも入れて地域や子どもが満足する
- ◆ スーパーがあって地域に便利
- ◆ 自然がいっぱいあって、イベントなどで地域の人が出入りできる
- ◆ 地域の輪を広げられる
- ◆ とにかく自由

- ▶ 和室があって日本の伝統文化を学べる
- ▶ 地域の人も谷戸二小祭りに参加できる
- ▶ 授業で使いつつ、映画館として地域に開放する
- ▶ アスレチックやボルダリングができる
- ▶ ホールがあり、委員会やクラブで使う
- ▶ ケガのリスクや足の負担を軽減する
- ▶ 室内プール、キッチンカー、保育園・幼稚園があって誰もが満足する
- ▶ スーパーの食品を給食で出せる
- ▶ 自然を感じられるように、植物やグラウンドが整備され、入りたいと思える
- ▶ 中学校、保育園・幼稚園、映画館があって地域も一緒に使える
- ▶ コンビニ、プラネタリウムがある

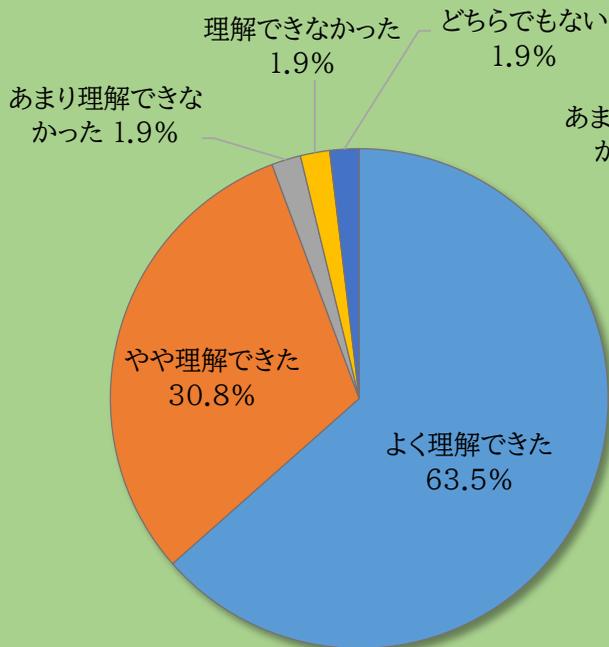
# タブレットを使ったジヤムボード(※一例)



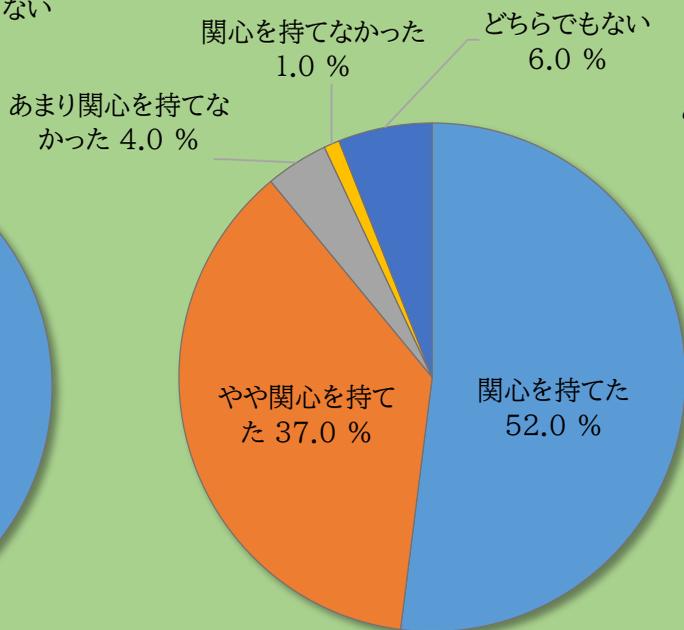
# タブレットを使ったアンケート結果



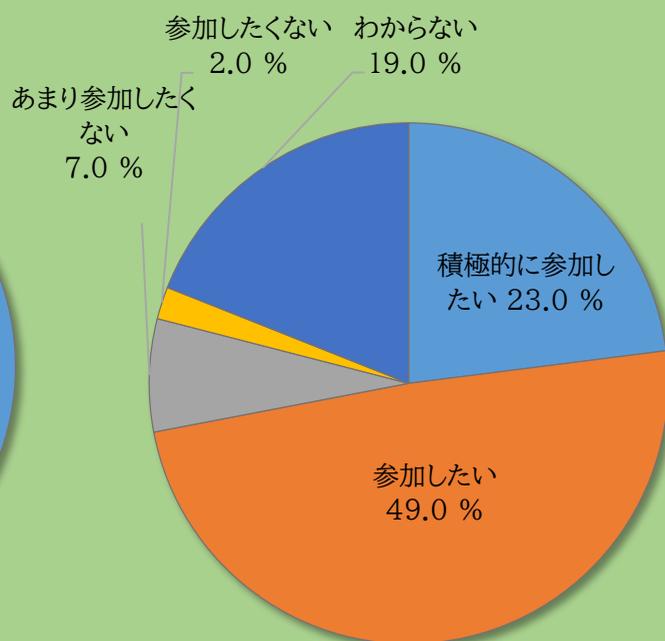
【Q1】  
出前授業の内容はどうでしたか



【Q2】  
出前授業を受けて市政(公共施設)に関心が持てましたか



【Q3】  
今後、公共施設について皆さんで考える機会があれば参加したいですか



## Q4. 主な自由意見 (全42件の回答)

- ・学校は、教育だけの場所じゃなくて、災害時のときや地域の人達とのコミュニティのための場所であることも分かりました。この授業をうけて市や公共施設ってすごいなと思いました。
- ・このような授業は自分たちの地域をしれたり、設計を考えたりするのでとても楽しかったです。
- ・自分が大人になって、谷戸第二小学校をより良くする人になれる機会があったら、是非市役所に入りたいです。学校のために色々力尽くすのは、とてもやりがいがあると思います。なので、10年後やってみたいと思います。
- ・なによりも、みんなが楽しめる学校にしたい。誰も学校に行きたくないと思わないような。